

2015年4月1日
株式会社ビズリーチ

ビズリーチ、社内制度「クリエイターズタイム」を導入

エンジニアやクリエイターなどの業務における生産性向上をサポート

人材領域や教育分野などのインターネットサービスを展開する株式会社ビズリーチ（所在地：東京都渋谷区、代表取締役社長：南壮一郎）は4月1日、エンジニア職やデザイナー職といったクリエイターがより業務に集中し、パフォーマンスを発揮するための「クリエイターズタイム」制度を導入いたします。本制度は、社員が集中して仕事に取り組むために、連続して最大4時間まで業務に集中する時間をオフィス内で確保できるものです。

当社では、社員の約4割がエンジニア職やクリエイター職を占めており、今までも業務に集中し、クリエイティビリティを最大化するためのオフィス設計などに努めてまいりましたが、今後も「クリエイターズタイム」制度といった取り組みを通じて、業務生産性向上などクリエイターが働きやすい職場環境の向上を図ってまいります。

■「クリエイターズタイム」制度について

1日最大4時間の連続した作業時間を確保できる制度です。その確保した時間内では、緊急かつ重要な以外は、他の社員も話しかけることはせず、また本人の了解なしに社内外のミーティングも入れないこととします。まとまった作業時間を確保することで、業務効率の向上を目指します。

株式会社ビズリーチ 取締役 CTO 竹内 真コメント



「当社は、2009年に管理職・グローバル人材に特化した会員制転職サイト『ビズリーチ』のサービスを開始しました。2014年にはレコメンド型転職サイト『careertrek』も開始しています。インターネットカンパニーとして、世の中に新しい価値を創造するにはエンジニアやクリエイターが業務に集中できる環境と時間は必須といえます。例えば30分の隙間時間が1日に8回あっても、全く仕事は進みません。同じ4時間でも連続した時間と隙間時間では全く効率が異なります。私自身、エンジニアとして活動するなかで、クリエイティブな作業は隙間時間にできるものではないと感じていました。「クリプトノミコン」などの作品で知られているニール・スティーヴンソンも『まとまった4時間でなければ仕事にならない』と述べています。今回の制度導入は作業時間に関する制度ですが、今後も当社社員がより作業しやすい環境向上に努めてまいります。」

■ビズリーチが提供するオフィス環境

(オフィス紹介ページ：<https://www.bizreach.co.jp/recruit/office/>)



執務室エリア「クワイエットルーム」
作業に集中するために、基本的に会話を禁止にしており、
集中して作業したい場合に利用します。



執務室エリア「ハニカムオフィス」

六角形に並べられたデスクのフロアで、後ろを振り返ればすぐにチームでコミュニケーションをとれます。



執務室エリア「ソロモン」

階段状になったプレゼンテーションスペース。

エンジニアのコードレビュー会、チームの成果発表会、共有会など、さまざまな用途でこのスペースを利用します。



エントランスエリア「GARDEN」

インターネットカンパニーで変化の激しい毎日を送っている

社員にとっても安らぎの場になるよう、芝や木で緑があふれる空間。



エントランスエリア「OCEAN」

「3DCG バーチャルリアリティ」を使用し、サンゴ砂に海の映像を投影するなど、実際の浜辺にいるような環境を再現。

■株式会社ビズリーチについて

「インターネットの力で、世の中の選択肢と可能性を広げていく」をミッションとし、人材領域と教育分野のインターネットサービスを運営。東京本社のほか、大阪、シンガポールに拠点をもち、従業員数は404名（2015年3月現在・役員除く）。管理職・グローバル人材に特化した会員制の転職サイト「ビズリーチ」やそのアジア版「RegionUP（リージョンアップ）」、20代のためのレコメンド型転職サイト「careertrek（キャリアトレック）」、友だちとクイズで競える学習アプリ「zuknow（ズノウ）」、お腹を空かせた学生のための肉食就活サイト「ニクリーチ」などを展開。参照 URL: <http://www.bizreach.co.jp/>

本件に関するお問い合わせ先

株式会社ビズリーチ 広報室 担当：伊藤・田澤・寛司（ひろし）・堀辺

Tel : 03-6450-5166 Fax : 050-3737-5003 Email : press@bizreach.co.jp